

和歌山南ロータリークラブ週報



WAKAYAMA SOUTH R.C. CLUB WEEKLY

2019年2月 第1週

2018～2019年度
国際ロータリー・テーマ



インスピレーションになろう

事務所 〒640-8215 和歌山市橋丁23
N-4ビル 2F
TEL(073)423-8822 FAX(073)423-8821
http://www.wminamirc.jp/
例会場 〒640-8156 和歌山市七番丁26-1
ダイワロイネットホテル和歌山 TEL(073)435-0055
例会日 毎週金曜日 12時30分～13時30分

ガバナー 櫻畑直尚
会長 三木菊夫 幹事 柴田哲男
直前会長 野村壮吾 会長エレクト 山田 守
副会長 櫻畑国俊
会報委員長 石橋英二 副委員長 岩橋一博
委員 田邊 誠 宮下直子 大野貴廉
生駒直也

2018-2019年度 RI会長 バリー・ラシン

「 BE THE INSPIRATION 」

本日のプログラム

2019年2月 1日(金) No.2748

第2804回 例会

- ソング「君が代」・「奉仕の理想」
- 卓話「組織で学生野球を“追球”する。」
～和大硬式野球部の取り組み～
和歌山大学硬式野球部
監督 大原弘 様

次週のプログラム

2月 8日(金)

- ソング「みんなで大きな輪になって」
—「親睦」・「奉仕」・「I serve」—
- 卓話「製材所の歴史」雑賀 宅史 会員
- 卓話「道」 藤林 正樹 会員

副会長挨拶

いつもニコニコ会長挨拶をされる三木会長が珍しく欠席されました。

少し寂しいですが、今流行りのインフルエンザに罹患したということでやむを得ないと思います。

本日は会長の予行演習をさせて頂きます。



和歌山青年会議所の皆様が会員拡大のためお越しになっていますので宜しくお願いします。

我がクラブも会員募集をしていますので、青年会議所を卒業されたら入会を検討してみてください。

勿論現役の方でも入会は可能ですので宜しくお願いします。

本日長期交換学生のサクラちゃんが月一回の顔見せに来る予定でしたが体調不良のため欠席となりました。

さて、三木年度の進捗ですが、昨日クラブ協議会が開催されました。

各奉仕部門担当理事、そして委員長からの上半期報告と下半期事業計画の報告がございました。

また、我がクラブの青少年育成基金についての今後の活用について、担当の野島委員長がインフルエンザに罹患

されてとのことで代わりに青少年奉仕担当大山理事より報告を頂きました。

今後、計画的に活用されていくこととなりますが、その取り組みについて改めて青少年育成委員会より報告があると思います。

2020年～2021年度 来年7月からですが、我がクラブも創立60周年を迎えます。

昨年9月28日に、第1回準備委員会が井口大会実行委員長予定者のもと開催され、今週月曜日、4つの部会(式典・記念例会 記念事業 記念誌 姉妹クラブ)の部会長と会計、顧問、幹事を交えての第2回準備委員会が開催されました。

実行委員長を初め4つの部会それぞれの部会長と会計は会長経験者ばかりでベテランが進めて行くこととなります。今後各部会長のもとの副部会長が指名されていくこととなりますので、指名がかかれば快く引き受けて頂くようお願いいたします。

本日角谷(つのや)会員による4つのテストについて卓話を頂きます。

ロータリーの基本として楽しみに勉強させて頂きます、宜しくお願い致します。



前週の報告	2019年1月25日(金)
出席報告	会員79名(出席規定適用免除会員11名)
1月25日	出席51名 ホームクラブ出席者64. 56%
1月11日	出席総数出席63名(免除会員含み)確定出席率: 82. 89%
	(会員79名 出席規定適用免除会員11名(内出席8名))

四つのテスト (言行はこれに照らしてから) I 真実かどうか II みんなに公平か III 好意と友情を深めるか IV みんなのためになるかどうか

幹事報告

昨日1月24日(木)PM6・30よりクラブ協議会に各委員会の委員長様お疲れ様でした。

委員長様の上半期の活動内容報告並びに下半期の活動計画について報告頂きありがとうございました。下半期の活動計画についてもよろしくお祈りします。

古いクラブ委員会名簿を提出しまして、ご迷惑をおかけしました。申し訳ございませんでした。

近隣RC例会変更のお知らせ

2月4日(月)和歌山アゼリアRC

アバローム紀の国 サイン受付 12:00~12:30

2月13日(水)和歌山東南RC

ルミエール華月殿 サイン受付12:00~12:30

2月20日(水)和歌山西RC

ラヴィーナ和歌山 サイン受付 12:00~12:30

2月25日(月)和歌山アゼリアRC

アバローム紀の国 サイン受付 12:00~12:30

近隣RC例会休会のお知らせ

2月8日(金)和歌山中RC *サイン受付はございません。

当クラブの例会時間変更のお知らせ 和歌山東南RCとの合同夜間例会2月15日(金)12:00~→18:30~

会場:ダイワロイネットホテル和歌山4F

バナー掛けを新調しましたので、和歌山南RC皆様のバナー交換に期待していますので宜しくお願い致します。



ロータリー財団



R財団より前嶋ヒロムR財団委員長にマルチプルポールハリスフェローの2回目のピンが届いておりますので檜畑副会長よりお渡し致します。

1月お誕生祝



1月お誕生祝の大工会員と江口会員です。

和歌山青年会議所様 PR



和歌山青年会議所様より玉置清正会員拡大委員長始め委員会メンバーの皆様が拡大のPRにお越しになられました。



ニコニコ箱



本人誕生日...大工君

奥様誕生日...江口君

檜畑君...本日 会長代理務めさせていただきます。

柴田君...昨夜のクラブ協議会の参加有難うございました。クラブ委員会名簿古い名簿を提出しました。申し訳ございません。

栗本君...前窪先生、畠中理事長お世話になりました。ありがとうございます。

橋本忠美君...先週のインタビュー言いたい事は色々あったのですが食事の時 石橋君にあまり過激な事は言わないように釘をさされ結局何も言えませんでした。

林(芳)君...ニコニコ献金 不足気味となっております。より一層の御協力お願い致します。

藤林君...柴田さん、嶋谷さん、昆舎利さん、岩井さんごちそうさまでした!

角谷君...本日は私の卓話です。よろしくお祈りします。

IDM残金...7班

計 ¥ 39,650- 累計 ¥ 1,802, 040-

「フォアウェイテスト」

角谷 浩二 会員



「フォアウェイテスト」この言葉は、商道徳高揚のスローガンでも、標語でもない。それは、物事を判断するときの基準。つまり「物差し」である。自分が何がしかの商行為に出る前に、それが正しいかどうかの判断を下すための基準。

THE FOUR-WAY TEST

Of the things we think, say or do

Is it the TRUTH

Is it FAIR to all concerned

Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS

Will it be BENEFICIAL to all concerned

Is it the TRUTH 《真実かどうか》

自分の言動に対して「うそがないか、偽りがないか」の判断基準。故に、「自分の商品にうそ偽りは無いかどうか」

Is it FAIR to all concerned 《みんなに公平か》

「FAIR」の和訳が問題。公平とは、「全てのものを同じように扱う」という意味にとられ、「商売や、事業において競争をしてはいけない、不平等な取り扱いをしてはいけない」と誤解される。公平という英語は「impartial」にあたります。これはFAIRの一部でありFAIRそのものではない。ここでのFAIRは「公明正大」「正々堂々」という意味合いが強く、フェア・トレード(公正な取引)の意味として取り扱われるべきである。「公平」ではなく「公正」とすべきである。「concerned」という訳が省略されている。「concerned」とは「かかわりのある、利害関係のある」という訳。ここでは「取引先」を意味している。故に、「全ての取引先に対し公正かどうか」。

Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS
《好意と友情を深めるか》

「build GOODWILL」は「好意を深める」と訳すのではなく、「GOODWILL」には「信用」という訳があるから、自らの

「信用を高める」と捉えるべき。「BETTER FRIENDSHIPS」は「友情を深める」と訳するのではなく、「人間関係を築き上げる」とすべき。故に、「商取引によって自らの信用を高め、取引先との人間関係を築き上げるかどうか」

Will it be BENEFICIAL to all concerned 《みんなのためになるかどうか》

BENEFICIALは「有益な」という訳がある。ここでは利益を意味する。また、ここにおいてもto all concernedが単純に「みんな」と訳されている。ここも2番目と同様に、「取引先」と訳する。故に、「取引先に対して有益になるかどうか」。自分の商品が売れて利益を得るが、しかし売り手だけが利益を得るのではなく、取引先も利益を得なければならぬ。商取引によって売り手も買い手も利益を得なければ公正な取引とはいえない。

「THE FOUR-WAY TEST Of the things we think, say or do」

日本語訳として「4つのテスト 言行はこれに照らしてから」と訳されている。「Of the things we think, say or do」において「think」の訳が脱落している。故に、「自分の言動を考え、正しいかどうか」。

「THE FOUR-WAY TEST」を「4本の道がある」と解釈してはいけない。もし4本の道であるならば、WAYがWAYSのように複数形になっていなければならない。ここでは単数形になっている。しかもFOURとWAYの間にハイフンが付いている。辞書によると「四方に通じている」とある。つまり「四つ辻」である。一本の道である。4つの基準を一つか二つクリアーするだけでいいのではなく、4つ絡めたものを全てクリアーしなければならない。4つの言葉は4つ束ねた一つの言葉として理解しなければいけない。

「4つのテスト」

自分の言動を考え、正しいかどうか」

- 1、商品にうそ偽りがないかどうか
- 2、全ての取引先に対し公正かどうか
- 3、取引によって自らの信用を高め、人間関係を築き上げるかどうか
- 4、全ての取引先に対して有益になるかどうか

2018-19年度 第7回ラジオ放送

番組名 : 和歌山放送WBS1431

“小田川和彦の全開！

火曜日” [コーナー: 人間万歳]

提供: 和歌山南RC

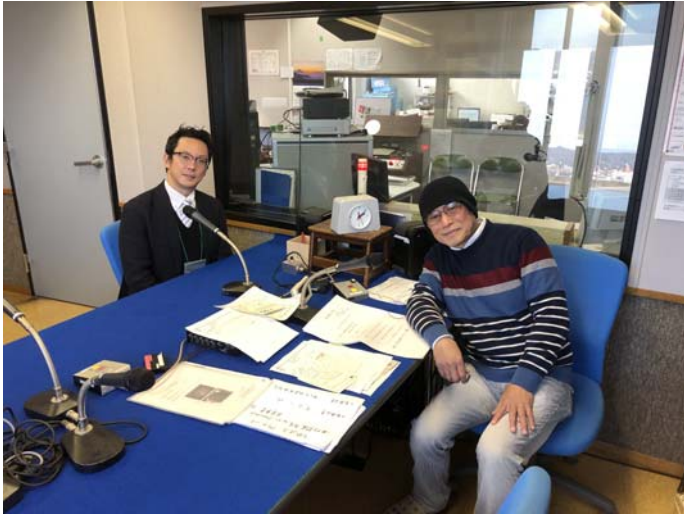
放送日: 2019年1月22日(火) 14:00頃～約20分

出演者: 和歌山外国語専門学校

坂本 太 様

テーマ: 「和歌山への海外からの留学生の現状について」

パーソナリティー: 小田川和彦さん



第4回市内会長幹事会及び新年懇親会



平成31年1月26日(土) 19:00～ダイワロイネットホテル和歌山 4Fにて第4回市内会長幹事会及び新年懇親会が開催されました。(ホスト: 和歌山南RC) 当クラブからは、豊田泰史ガバナー補佐、山田 守次年度会長、北畑博史次年度幹事が参加致しました。



2月

プログラム

- 1日(金) 「 組織で学生野球を“追球”する。」～和大硬式野球部の取り組み～
和歌山大学硬式野球部 監督 大原 弘 様
- 8日(金) 「 製材所の歴史 」 雑賀 宅史 会員
「 道 」 藤林 正樹 会員
- 15日(金) 和歌山東南RCとの合同夜間例会
ダイワロイネットホテル和歌山 18:30～
- 22日(金) 第3回 I.D.M.発表

2018-2019年度テーマ: 「 ローターを伝える 」